

研究活動と研究環境

(表24)

所属 英語観光学科	職名 講師	氏名 佐伯 瑠璃子	大学院における研究指導担当資格の有無 (無)		
I 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日	概 要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)		2016年4月-現在	英語の必修科目 (Grammar, Reading, Writing) を主に担当。各授業においてジグソー法やピア・インストラクションといったアクティブラーニングの手法を導入した。		
		2018年-現在	異文化理解能力を測るためのルーブリックを試作し、留学をする学生を対象にルーブリック及び相乗効果を見込む課題を実施している。		
2 作成した教科書、教材、参考書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項		2025年4月	登録日本語教師資格取得		
II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
論文					
W. B. イエイツのナショナリズムとナショナルアイデンティティ	単著	2017年2月	神戸海星女子学院大学研究紀要 第55号	佐伯 瑠璃子	P. 11-20
語用論的能力と英語教育-授業実践に受けての序論的考察-	単著	2018年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要 第1号	佐伯 瑠璃子	p. 69-76
語用論的能力と異文化理解の関連性-異文化理解に対する意識調査-	単著	2019年2月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要 第2号	佐伯 瑠璃子	p. 7-14
発表					
イエイツのケルト概念——The Celtic Element in Literatureより——	単著	2019年10月	日本ケルト学会第39回研究大会(フォーラムオン)	佐伯 瑠璃子	
コロナ禍のマスク生活による非言語コミュニケーションへの影響-大学生対象の対人関係構築を中心としたアンケート分析-	単著	2022年3月	神戸海星女子学院大学言語文化研究会	佐伯 瑠璃子	
「日本語教育の参照枠」における異文化理解教育の位置付け—CEFR-CV(2020)の異文化間能力の視点から—	単著	2026年3月	神戸海星女子学院大学言語文化研究会	佐伯 瑠璃子	
III 学会等および社会における主な活動					
2016年3月～現在		日本アイルランド協会			
2017年4月～現在		日本ケルト学会			
2019年4月～現在		日本コミュニケーション学会			